

親子聖書日課

NO.1899 2025.2/16-22

名前

[日]罪に苦しむことはありませんか。そこで「アブラハム、サラに目を注げ」と勧めます。彼らは主に頼ったので、義とされ、救われました。罪を後悔するのではなく、悔い改めることです。主に立ち帰れば、主の恵みの「掘り出された」鉱脈を発見します。

[月]エルサレムに臨む主の怒りがぶどう酒の杯に譬えられ、それによってよろめき倒れる様子を語ります。しかし、主は「目覚めよ、立ち上がれ」と勧めます。それは、罪の生活に甘んじてはいけないのです。主に立ち帰り、清い生活を始めましょう。

[火]美しい足とは、「良い知らせ」である主イエスを伝える足です。「平和・恵み・救い」をもたらすからです。反論されても、逃げ出すことはありません。私達の「先に進むのも、しんがりを守るのも主」ですから、恐れずに、主イエスを伝えましょう。

[水]旧約の中で、キリスト預言として有名な個所です。救いが、主の苦しみによってもたらされました。この預言のごとく、主は私達の罪を身に負われ、十字架上で神の裁きを受け、死なれました。それによって、私達の罪が全て赦されたのです。

[木]テロや戦争が起こる世界で、武力こそが安全保障だと考えるとしたら、大きな間違いです。「主の結ぶ平和の契約が揺らぐことはない」主こそ真の安全保障です。神は恵みと平安をもって、私達を支えてくださるので、主により頼みましょう。

[金]心に渇きを覚える人に、主の救いは無代価で与えられます。その代価は、主イエスが尊い血潮を払って下さいました。私達に必要なことは、御言葉に「聞き従って、魂に命を得る」「主に立ち帰る」ことです。必ず、主の赦しが与えられます。

[土]「主の救いが実現し、主の恵みの業が現れるのは間近い」ことを経験するには、祈り合うことです。教会は、全ての人の救いを祈るために立てられました。祈りは、必ず聞かれます。いつの日か、礼拝に導かれ、主を信じる時が来るでしょう。



	聖書	問題	答え
日	イザヤ 51:1-16	主に贖われた人々は、頭に何を頂き、嘆きと悲しみは消え去りますか。	
月	51:17-23	主の何をあなたは再び飲むことはありませんか。	
火	52:1-12	何を伝える者の足はいかに美しいことですか。	
水	52:13-53:12	彼の受けた傷によって、私たちはどうなりましたか。	
木	54:1-17	私の結ぶ何が揺らぐことはない、憐れむ主は言われましたか。	
金	55:1-13	私たちの神にどうするならば、主は豊かに赦して下さいますか。	
土	56:1-12	主の家は、すべての民の何と呼ばれていますか	
		感想と祈りの課題	